

# まちの としょかんだより

2019.7月 No.2 (高学年)



## 夏に おすすめの本

8月15日は終戦記念日です。74年前に日本が経験した戦争の事、いまもお世界には争いによって苦しんでいる人がいる事…。平和について考えてみませんか？

	タイトル	作者	発行所	請求記号
1	せかいいちうつくしいぼくの村	小林 豊／作	ポプラ社	E 3
2	ぼくのおじいちゃん、ぼくの沖繩 <small>おきなわ</small>	上条 さなえ／作	汐文社	91 カ
3	ヒロシマのいのちの歌	鈴木 ゆき江／作	ひくまの出版	91 入
4	あの日のこと	西山 進／作	クリエイティブ21	91 ニ
5	ガザ～戦争しか知らないこどもたち～	清田 明宏／作	ポプラ社	30 セ
6	地雷のない世界へ ～はたらく地雷探知犬～	大塚 敦子／作	講談社	31 オ
7	絵で読む 広島 <small>げんぼく</small> の原爆	那須 正幹／文 西村 茂雄／絵	福音館書店	31 ナ
8	平和と戦争の絵本 1 ～人はなぜ争うの？～	岩川 直樹／文 森 雅之／絵	大月書店	31 ハ 1

### 「八月の光」

朽木 祥／作、偕成社 (91 ク)

あの朝、広島では一瞬にして7万人もの人々の命が奪われました。その年の終わりには、死者は10万人に。そのすべての人々に、物語があります。被爆2世である作者が伝える、3つの物語。



### 「あなたのたいせつなものは なんですか？」

山本 敏晴／作、小学館 (30 ヤ)

カンボジアの子どもたちがあなたに問いかけます。「あなたのたいせつなものはなんですか?」。すべての人の大切なものを、お互い大切に思える世界になりますように。

